

一般会計 総額1030億2002万8000円

八尾市 平成26年度当初予算案



八尾市は2月6日、田中誠太市長が記者会見を開き、平成26年度当初予算案を発表した。

一般会計では、総額1,030億2,002万8千円で、対前年度比15億6,525万9千円、1.5%の減となり、特別会計は、国民健康保険事業特別会計350億6,101万1千円、介護保険事業特別会計209億6,076万6千円、公共下水道事業特別会計141億4,020万2千円など、6つの会計で総額771億6,521万7千円(同7.3%増)。病院事業・水道事業の企業会計は227億6,442万2千円(同10.8%増)で、市全体の予算総額は2,029億4,966万7千円(同3.0%増)となっている。

歳入は、市税においては、個人市民税は税制改正による増収や法人市民税は景気動向などから増と見込み、市税全体で前年に比べ8億9,040万円の増収を見込んでおり、事務事業や経費の見直し等により、約5億8,300万円の財政健全化が図られている。

歳出は、人件費については、定年退職の増等により、前年に比べ6億1,026万8千円の増、扶助費では、生活保護費の減等により、前年に比べ15億2,281万7千円の減、投資的経費については、前年に比べ3,191万9千円の減となっている。また、特別会計への繰出金は国民健康保険事業特別会計や公共下水道事業特別会計への繰出増などにより、前年に比べ9億7,522万1千円の増となつた。

平成26年度、市では、30の重点施策を定め、施策を展開する。主な取り組み事業は次のとおり。

身近な地域での健康教育や保健指導につながる「あなたのまちの健康相談」等を実施する「地域健康づくり支援事業」(360万7千円)、「小・中学校及び幼稚園の施設耐震化」(52億9,995万3千円)、八尾市観光協会を積極的に支援・活用しながら、近隣自治体と連携し、広域的に取り組む「観光活動支援育成事業」(4,179万2千円)基金を創設し、地域との協働により桜並木の保全・再生に向けた取り組みを進める「玉串川等の桜再生事業」(30万円)、八尾スタイルの地域分権をさらに進めための地域拠点として、大正・龍華・竹渕コミュニティセンターの整備を含む「市立コミュニティセンター機能更新事業」(12億2,125万7千円)、平成26年10月より実施予定の「パースポーツ申請・交付業務を含む窓口サービス機能の充実」(3,441万4千円)など。

これら新年度予算案については、2月18日開会の市議会3月定例会に提案し、審議される。

愛と慈悲 少食は世界を救う



続けて約20年間。八尾で鍼灸師として活躍する森美智代さん。(51)は「超少食の実践を行っている。



甲田雄先生の遺言「少食は世界を救う、愛と慈悲の少食を広めることが私の役目です」と話す森美智代さん

八尾柏原支社
八尾市八尾木北3-137
電話(072)993-2037
FAX(072)993-2037

地域と向き合う、八尾スタイルの地域分権を進める!

1日青汁1杯
50キロ消費で
約20年間暮らす

森鍼灸院 森美智代さん

月	9	9	00	~	12	13	00	~	17	30	00
土	9	00	~	12	00	~	17	00	~	20	00
(予約制)											

森鍼灸院
〒581-0869
八尾市桜ヶ丘2-235
電話 072-992-5055

(予約制)

月・金

9:00~12:00

13:00~17:00

18:00~20:00

休診日

火曜日

土曜日

日曜日

祝日

年末年始

GW

お盆

年末年始

GW

お盆